職員採用案内2023

山形労働局
職員からのメッセージ
（国家公務員一般職）

－　ひと、くらし、みらいのために　－

厚生労働省 山形労働局

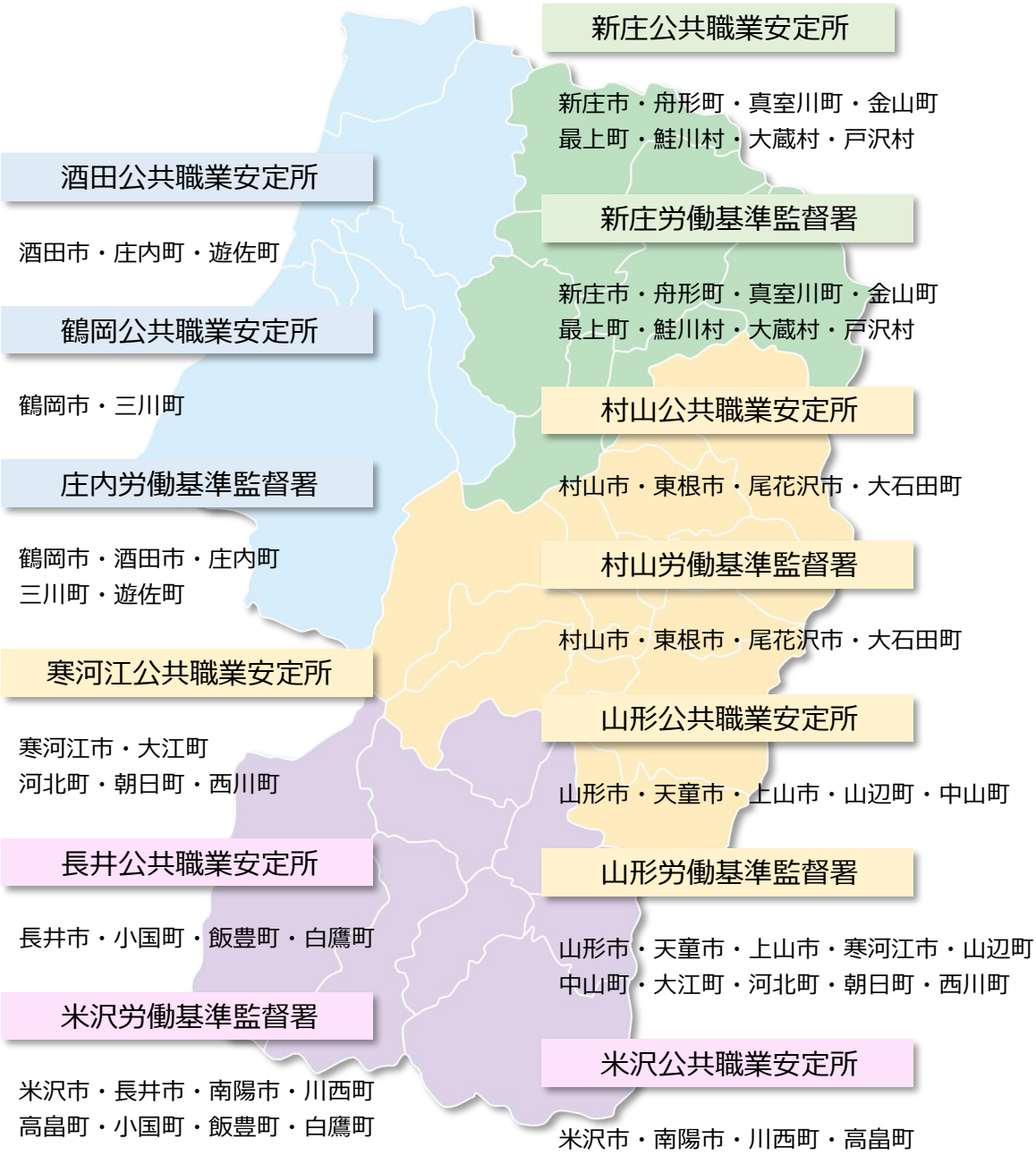
～はじめに～

　ここには、山形労働局の第一線で活躍する職員から国家公務員を目指す皆さんに送るメッセージを掲載しています。

　公務員を志望する方からは「国家公務員の仕事はイメージしにくい」といった声を時々耳にします。

　すべてのメッセージをご覧いただいた後に、山形労働局の仕事についての理解が進んで皆さんの疑問や不安が解消され、山形労働局の業務にやりがいや魅力を感じていただければ幸いです。

～県内の労働基準監督署・公共職業安定所（ハローワーク）の管轄地域～



Message
1

氏名：結城　歩
所属：米沢労働基準監督署
　　労災課　労災係
採用：令和４年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

主に仕事中や通勤中の負傷や病気など、労働災害に遭われた方に対して、保険給付に関する審査を行うほか、調査のために外部に出かけることもあります。また、労働保険の加入手続きに必要な届出の内容を審査しています。

２．山形労働局に入省して良かったと思うことはありますか

先輩や上司の方々に相談しやすく、とても働きやすい環境が整っているところです。調査を行っていく中で悩んでいる時、先輩や上司の方々が丁寧に教えてくださるため、一人で抱え込まずにスムーズに業務にあたることができます。また、有給休暇について取得しやすいのも魅力です。

３．労働局で働く前後のギャップを感じましたか

入省前はデスクワークのイメージしかなかったのですが、実際は調査のために事業場へ訪問することがあり、外に出ることが多いように感じました。また、堅い雰囲気だと思っていたのですが周りの皆さんがとても優しくて雰囲気がいいです。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

有給休暇が取りやすく、有給休暇を取得した日や休日は釣りやゴルフ、野球をしています。ワーク・ライフ・バランスが確立しているので、プライベートでもとても充実しています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

職場の方は皆さん優しく指導してくれるので、とても働きやすい職場だと思います。長期にわたる公務員試験では不安ばかりだと思いますが、積極的に様々な説明会に参加し、少しでも労働行政に興味を持っていただければ嬉しいです。皆さんと一緒に働ける日が来ることを心待ちにしております。

Message
2

氏名：石井　竜成
所属：庄内労働基準監督署
　　労災課　補償係
採用：令和３年度

１．山形労働局を志望した理由を教えてください

近年、働き方改革や過労死等、労働分野における国民の関心は高まっているように思います。ワークライフバランスという言葉があるように、労働は人生の中で生活と肩を並べる重要な営みだと言えると思います。その人生の柱の一つである労働に携わり、支えていく仕事は大変やりがいがありそうだと思い、地元の労働局を志望しました。

２．山形労働局に入省して良かったと思うことはありますか

良かったと思うことは４つあります。①有給休暇の取得がしやすく、プライベートの予定が立てやすい。②残業すればその分超過勤務手当がしっかり支給される。③上司は知識、経験が豊富で、優しく丁寧に指導してくださるため、分からないことがあっても質問しやすい。④研修や業務資料が充実しており、業務と並行してじっくり勉強することができる。

３．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

積極的に前に出ることを意識しています。窓口に来庁者が見えたらすぐに伺い、電話が鳴れば一番に出ることを心がけております。そこで発生した不明点や、失敗は必ず周囲でフォローしてくださるので、自分の知識・経験に変えることができます。また、その中で会話が生まれるので、職場内でのコミュニケーションも大切にしています。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

事務官の場合、県内のみではありますが異動があるので、引っ越し等の大変さはあります。しかし、有給休暇が取りやすく、友人と旅行に行ったり、趣味に時間をかけることは十分に可能ですので、生活には満足しています。また、水曜日、金曜日は定時退庁日になっていますので、仕事にもメリハリがつくと思います。

５．皆さんへメッセージをお願いします

公務員試験勉強は期間が長く、頑張れば頑張るほどプレッシャーがかかってくるものだと思いますが、心も体も時々休ませながら、後悔のない日々を過ごしていただきたいと思います。学ぶ力は、試験だけではなく、仕事においても重要な力ですので、就活に留めることなく、社会に出るための訓練だと思って頑張ってください。

Message
3

氏名：野口　輝貴
所属：新庄労働基準監督署
　　労災課長
採用：平成12年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

労災保険は業務上の事由又は通勤による労働者の傷病、障害、死亡等に対して迅速かつ公正な保護をするため、必要な保険給付を行うものです。私は主に労災保険請求事案の審査・調査等を行う業務に従事しています。その他に労働保険関係業務や庶務業務も担当しています。

２．山形労働局の職員として助かっている制度はありますか

休暇制度です。山形労働局は年次休暇の取得がしやすい職場だと思います。ちなみに私は令和４年の年次休暇を１９日以上取得しています。

３．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

仕事上の疑問点を自ら積極的に調べることができ、その結果を自分のものにして応用できる人には向いていると思います。

４．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

忙しいときほど基本を忘れず、焦らず落ち着いて仕事に取り組むよう心がけています。焦ると仕事上の失敗をしやすくなり、失敗した場合は正常に戻すための仕事が増えます。公務においてはこのような仕事を極力少なくすべきと考えています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

国家公務員として山形県内で仕事をしたい方、特定分野に特化した仕事をしたい方にとって山形労働局はとても良い選択肢だと思います。皆さんに就職先として選んでいただければ幸甚です。

Message
4

氏名：柴田　祐子
所属：村山労働基準監督署
　　労災課長
採用：平成10年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

労災保険に関する業務を担当しています。労災保険は、仕事が原因で病気やケガをした場合に給付を受けられる保険です。労働基準監督署では、労災保険請求に関する相談や給付の決定などを行っています。給付は、請求されたもの全てに行われる訳ではなく基準が設けられているため、請求内容が基準を満たしているかどうか判断して給付を行っています。

２．山形労働局の職員として助かっている制度はありますか

育児中に取得できる制度が多くあり、子供が幼稚園の頃は大変助かりました。夫も同じく労働局に勤務していますが、夫婦ともに居住地外の勤務地となり、各々通勤時間が１時間前後となった時は、幼稚園が開園している時間に子供を送迎できなくなるところでしたが、制度を利用し勤務時間を変更したことで、子供を幼稚園に通わせることができました。

３．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

①期日を守る②優先順位を的確につける③報・連・相のタイミングを間違えない　この３点を特に大切にしています。期日を守るということは、何をするにしても大切なことだと思っていますし、沢山のことを定められた期日まで終わらせなければならないため、優先順位を間違えたり、報告、連絡、相談が遅れたりすると期日まで終わらなくなってしまい、周囲にも迷惑をかけることになるので、この３点はかなり重要だと思います。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

現在子育てしながら、趣味のスポーツを継続して行っています。カレンダー通りの勤務で休暇が取得しやすく、やるべきことが終わっていれば定時で帰宅出来るので、結婚以前はプライベートのほとんどを趣味に費やし、試合観戦や大会出場など遠方まで行くことができました。出産後は、平日仕事に家事にとバタバタしていても、休日に子供との時間をしっかり持つことができ、子供が小学校高学年になる頃から自分の時間が持てるようになったため、趣味を再開し、現在リーグ戦参戦中です。

５．皆さんへメッセージをお願いします

労働局は、仕事とプライベートを両立させることができる職場だと思います。育児も趣味も周囲の方がご理解くださり、仕事のことを考えて自分が無理だと思っていることも背中を押していただくことが多々ありました。人生の半分以上を労働局で勤務していますが、ずっと充実した日々を送っています。是非皆さんも労働局で一緒に働きましょう！

Message
5

氏名：鏡　ちひろ
所属：酒田公共職業安定所
　　雇用保険課適用係
採用：令和３年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

主に、雇用保険の加入の手続きや、退職後に雇用保険を抜ける際の手続きに関する業務を行っております。また、育児休業給付や介護休業給付、高年齢雇用継続給付の受給資格の確認や支給申請の受理なども担当しています。取り扱う業務の幅が広いので覚えることが多いですが、一つずつ知識を身につけながら自信をもって、仕事できるようにしていきたいです。

２．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

窓口業務が中心なので、特に相手にわかりやすく伝えることを意識しながら仕事をしています。そのためには、まず土台となる知識が必要ですが、それに加えて専門用語をなるべくわかりやすい言葉に言い換えて、ゆっくり、ハッキリと伝える説明の仕方を心がけて、日々の業務に励んでいます。

３．山形労働局を志望した理由を教えてください

学生時代の就職活動でハローワークを利用した際、職員の方に親身に相談に乗っていただいたり、助言していただりしたことがきっかけで、労働局を志望するようになりました。当時、就職活動がうまくいかず不安と焦りを感じていましたが、職員の方のおかげで前向きに就職活動に取り組めたこともあり、仕事を探している方の力になれる仕事がとても魅力的に感じました。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

プライベートと両立しながら、働きやすい環境だと思います。土曜日、日曜日の休みはもちろん、有給休暇の取得を勧められ、休みが計画的にとれるようになります。そのおかげで、旅行や映画巡り、ご当地フードを食べ尽くす、推し活など充実した休日を過ごしています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

日々の就職活動や試験勉強お疲れ様です。忙しくて大変な時期だと思いますが、無理せず体調に気をつけて過ごしましょう。応援しています。様々な公務員の仕事があるなかで、このメッセージをご覧になって山形労働局で働くことが一つの選択肢になっていただけると嬉しいです。

Message
6

氏名：後藤　美月
所属：米沢公共職業安定所
　　雇用保険課適用係
採用：令和２年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

雇用保険適用業務を担当しています。雇用保険とは、労働者の生活及び雇用の安定を目的とし、失業した方や６０歳以上で継続勤務している方、育児（介護）休業中の方へ必要な給付金を支給する制度になります。その中でも、雇用保険適用業務では、事業所を通して雇用保険の加入等の手続きや給付金支給手続きを行っています。

２．山形労働局を志望した理由を教えてください

生まれ育った地域の力になりたいと思い公務員を志望しました。また、異動があっても県内のみのため地元に貢献できることと、自分自身就職活動をしていく中でたくさん悩んだこともあり、以前の自分の様に労働に対して悩んでいたり困っている人の力になりたいと思い労働局を志望しました。

３．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

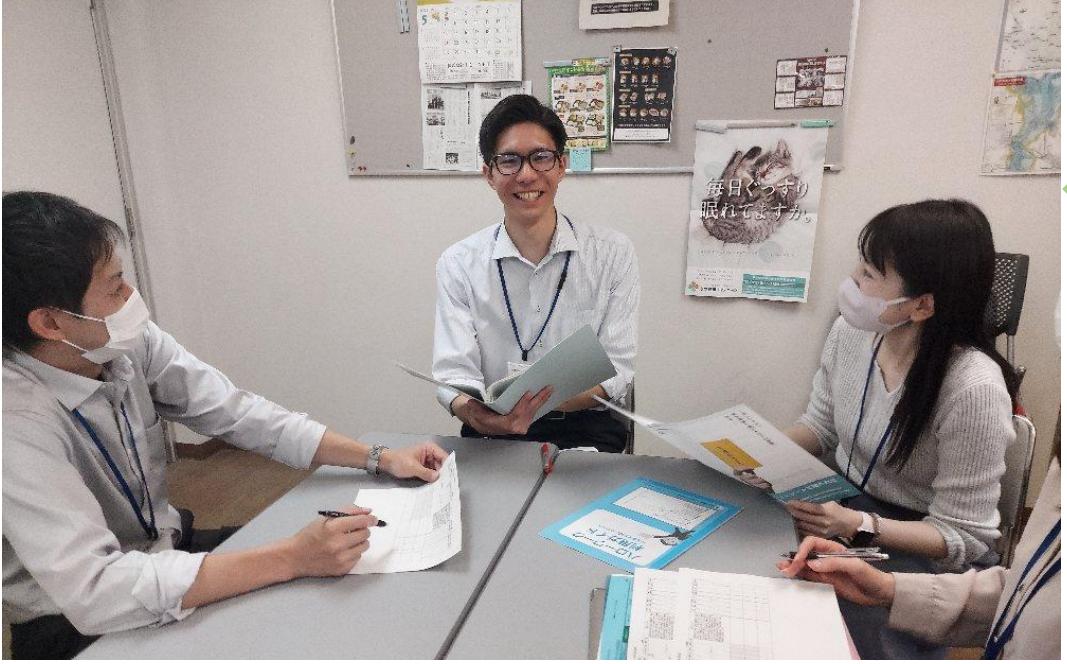
相談して良かったと思ってもらえるような対応をすることを大切にしています。そのために、毎日様々な相談を受けますが、法律や制度に基づき決まった回答や事実をそのまま伝えるのではなく、相手の状況や気持ちを上手く汲み取り、相談者一人ひとりに合わせた対応をするよう心がけています。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

プライベートとの両立はかなりしやすいです！土日祝日は必ず休みで、有給も取得の呼びかけがあります。決まった休日と有給休暇の取りやすさでプライベートの予定が立てやすく、夏期休暇（3日間）を利用して長期休みの取得も可能なため心身ともにリフレッシュできます！

５．皆さんへメッセージをお願いします

この職員からのメッセージが少しでも試験の参考になったり、労働局に興味を持っていただけるきっかけになれば嬉しいです。どんな試験・挑戦も体が資本！！体調に気を付けて頑張ってください！山形労働局で皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています



Message
＃７

氏名：結城　柊真
所属：山形公共職業安定所
　　職業相談第一部門
　　職業紹介係
採用：令和２年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

職業紹介係として、仕事をお探しの方との職業相談、紹介状の発行、求人情報の提供、履歴書の添削などハローワーク利用者のニーズに応じた様々な業務を行っています。現在は、雇用保険を受給している方が早期再就職できるように配布資料を見直したり、雇用保険制度の周知方法を工夫したりすることに力を入れています。

２．山形労働局を志望した理由を教えてください

公務員試験のため労働法、労働情勢について勉強したことで労働行政に興味を持ったことがきっかけです。「労働」は人々の生活と切っても切り離すことのできないものだと考えています。労働に関する様々な知識を蓄え、困っている方を支援していく業務は非常にやりがいがあると思います。

３．山形労働局の魅力を教えてください

「水曜日と金曜日の定時退庁の徹底」や「有給休暇の積極的な取得」に向けて局内全体で取り組んでいるところです。加えて、相談に乗ってくださる上司がたくさんいます。私は、昨年度から初めて職業紹介業務を担当しましたが、１を聞いたら１０教えてくださる上司のおかげですぐに業務に慣れることができました。

４．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

相手の主訴を捉えることです。入省当初の上司が話されていた「お客様には気持ちよく帰ってほしい」という言葉が心に残っています。ハローワークに来所される方は多種多様な目的があるので、自分で勝手な判断をすることなく、詳しく話を聞き取ることで、お互いに納得のいく対応ができるよう心がけています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

公務員志望の方々は、どこを第一志望にしようかと迷っていると思われます。少しでも興味のある分野を志望していただき、それが山形労働局であれば幸いです。私自身、山形労働局に入省したことを後悔したことは、一度もありません。皆様と一緒に働けることを楽しみにしております。

Message
8

氏名：野口　優貴
所属：雇用環境・均等室
　　助成金係
採用：平成27年度

1．現在、担当している仕事について教えてください

雇用環境・均等室で働いています。いわゆる働き方改革の推進、ハラスメント相談や育児・介護休業についての啓発指導、労働局各課室全体の調整を担う部署で広報と助成金業務を担当していますが、広報を通して各課室との調整を行うことが多く、労働行政職員として必要な知識がたくさん入ってくる点で大変恵まれています。我が道は雇用環境・均等行政と思って頑張っています。

2．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

業務処理能力よりもコミュニケーション能力が重要と思っています。有り体に言えば、「仕事ができる人」以上に「コミュニケーション能力が高い人」が大事と。ただ、過度なコミュニケーションは相手次第では一歩引いてしまうので、相手に歩調を合わせる能力がどんな時も大事だと思います。難しく思うかもしれませんがこの能力はこの先いくらでも磨けます。

3．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

この仕事は誰のためにあるのか。誰が喜ぶのか。と考えて仕事をしています。公務員の性質上、他者との競合という場面は少ないので前例踏襲でも仕事はこなせます。でも労働局の進歩につながるか？一見不要と思える仕事にも理由があってそれはそれで大事ですが、国民にとってより良い労働局にしたいという思いから「これって本当に必要？」といった違和感は大事にしています

4．山形労働局に入省して良かったと思うことはありますか

コロナ対策事業で繁忙になり、本来の業務が組織的にできない時期は辛かったです。でもこの職場では多くの人がそんな悩みを真摯に聞いてくれます。私も上司に話を聞いていただき、そのおかげで目の前の仕事に集中し、また、本来業務に戻ったときに備えて資格を取得するなどいいきっかけになりました。辛いこともありますが、サポートしてくれる方が多い職場だと思います。

5．皆さんへメッセージをお願いします

いろんな人が活躍できますよと言いたいです。例えば卓越した能力をもつ職員が1人いたとして、その人が10人いればいい組織になるかといえば違う気がします。国民全員を相手にするからこそいろんな個性や考え方が必要だと思います。文系が多いイメージがあるかもしれませんが、理系で大活躍する職員もいます。自分の向き不向きよりもこの仕事への興味や好奇心を重視してください。

Message
9

氏名：齊藤　駿介
所属：長井公共職業安定所
　　管理課　業務主任
採用：平成26年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

主に失業した方を対象とした雇用保険（失業等給付）の相談や受付、支給の業務を行っています。また、資格取得等を目指すために指定された講座を受講された方への受講費用の補助（教育訓練給付）の支給業務も担当しています。書類の事務処理も、もちろんありますが、窓口での対応業務が大半です。

２．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

利用者の方は様々な思いを抱えてハローワークに来られるので、その「気持ち」に気づくとともにそれに寄り添った対応が求められます。そのためには「相手の話をよく聞き、理解する」ことが必要です。仕事をしているうちに自然と身につくものとは思いますが、日ごろから意識していると良いかもしれません。

３．山形労働局の魅力を教えてください

労働行政は利用者の方と直接関わることが多い職場ですので、「人の役に立っている」ことを利用者の方から直接感謝の言葉をいただくことで実感できることが最大の魅力だと思います。窓口で感謝の言葉をいただけた時はつい顔が緩んで嬉しくなりますし、「この仕事をしててよかったな」とやりがいを感じる瞬間です。

４．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

利用者の方の生活に直結する仕事ですので、仕事の中で疑問に思ったことやわからないことはそのままにせず根拠法令などをすぐに調べ、迅速で丁寧な対応ができるよう心がけています。そのほか、自分の業務のことだけに限らずにアンテナを張り巡らせて情報収集し、広い視野を持って仕事に取り組むように意識しています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

労働行政は「人」を相手にする職場です。状況に応じた様々な対応が求められ、毎日同じことの繰り返しではないので緊張感もありますが、日々新鮮な気持ちで仕事ができます。多くの仕事がある中で、労働行政を目指してもらえるのであればここで働く一人として嬉しい限りです。みなさんと同じ職場で働けることを楽しみにしています！

Message
＃10

氏名：長澤　清明
所属：米沢公共職業安定所
　　職業相談・求人部門
　　統括職業指導官
採用：平成５年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

職業相談・求人部門の統括職業指導官をしています。お仕事をお探しの方との相談やお仕事の紹介、また、人材を探している事業所からの求人の受付など人材確保の援助をする、求職者・求人者サービス部門で、統括として、ハローワークサービス向上のための企画や業務の改善に取り組んでいます。

２．山形労働局の魅力を教えてください

一番の魅力は職場の一体感ではないかと思います。先輩や上司に対してなんでも相談しやすい雰囲気があります。また、働く人々の雇用と職場環境、労働者の権利を守る仕事をしている職場ですので、休暇も取りやすく、仕事と私生活両方の充実を図ることができます。

３．山形労働局で働くやりがいや面白さを教えてください

ハローワークの業務では求職者の方々や求人事業所の方々から様々な相談を受けます。求職者にしても求人者にしても抱えている問題は複雑・多岐にわたることもあります。関連する法律の知識はもちろん相談スキルについても、これで満足ということのない業務ですが、何年たっても自分を成長させてくれる、やりがいある仕事です。

４．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

ハローワークの窓口での相談にあたっては相談者の主訴をとらえて、問題を整理し、解決策を一緒に考えるという基本的な態度を大切にしています。ついつい主導的に相談を進めてしまうことがありますが、良かれと思ってやっても、独りよがりでは、利用者の満足は得られません。一人一人に寄り添った相談を目指しています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

高い理想を持って労働局職員となった方もいるでしょうが、私の場合はたまたまハローワーク職員として拾ってもらい、運よくいい職場だったのですごく感謝しています。自分でも予想だにしなかった職場で働く人も多くいます。最初から天職に巡り会う人などなく、たまたまの職場で楽しみながらコツコツと自らその仕事を天職としていくのだろうと感じています。

Message
＃11

氏名：今埜　孝
所属：鶴岡公共職業安定所
　　所長
採用：昭和59年度

１．労働行政の役割を教えてください

現在、労働を取り巻く環境は、雇用の安定、長時間労働の抑制、メンタルヘルスケアの整備、ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革の推進等、様々な課題を抱えております。これらの解決を図り、労働者が希望を持ち、安心して働くことができる環境の整備に取り組んでいます。充実した人生を送るためには充実した職業人生を歩むことが必要、それを支えるのが労働行政です。

２．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

公務員全体に言えることですが、「人のためになる事がしたい」という気持ちが大事です。特に労働行政は、直接労働者や企業から話を聞いたり、人と関わる業務が多いので、まずは「人が嫌いでない」ことが大切です。そのうえで相手の話を親身になって聴く能力、コミュニケーション能力等を高めていく必要がありますので、採用後には様々な研修が行われます。

３．山形労働局で働くやりがいや面白さを教えてください

労働局が扱う業務は、地域の方一人ひとりの生活に密接に関わるものなので、その人の人生を左右すると言っても過言ではない重要なものです。特にコロナ禍においては、企業の事業継続や従業員の雇用の維持等に労働局が大きく関わっていました。地域経済の活性化には安定した労働環境が不可欠ですので、自分の行う業務がその一助となる事は、やりがいや満足感もひとしおです。

４．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

仕事というのは決して一人だけで遂行できるものではなく、周りの多くの人の協力があって初めて成しえるものだと思います。そのためには上司や同僚とのコミュニケーションが大事ですので、一人で悩むことなく気軽に相談できる体制をつくり、風通しの良い楽しく仕事ができる職場となるよう心がけています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

人生１００年時代、働き方も多様化している中、人々がより良い職業生活を送ることができるように、これからの労働行政も様々な変革が行われるかと思います。それに対応するためには、時代の流れを感じ取り、新しい時代に見合った新しい感覚を持つ“あなた”のフレッシュな力が是非必要です。労働局の業務に不安を感じている方がおりましたら、「安心してください。」という言葉を捧げます。

人事担当者から皆さんへ

年次休暇（有給休暇）取得状況について

労働局では年次休暇の目標年間取得日数を**16**日以上としています。令和４年に年次休暇を年間**16**日以上取得している職員は全体の**81.7**%です。

さらに、月１日以上の年次休暇取得を目指しているため、職員同士がお互いサポートし、年次休暇の取得しやすい環境となっています。

育児休業取得状況について

令和４年の育児休業取得率は**100**%です。女性職員、男性職員ともに育児休業を取得しています。そして、育児休業後の職場復帰率は**100**%です。

また、小学校就学前の子が体調を崩し、看病等が必要となった場合、年次休暇とは別に１年で最大５日分、特別休暇を取得することができます。

定時退庁日の徹底について

毎週水曜日を全省庁、金曜日を厚生労働省独自の定時退庁日とし、各職員に**定時退庁**を呼びかけています。当然、定時退庁日以外にも勤務時間以内に業務を終了していれば、**定時退庁**することができます。

ただし、所属や部門によっては、時期的に業務が集中し、忙しくなり勤務時間内に業務が終わらない場合もあります。その場合は、超過勤務の伺いを提出し、承認を受け、残業することとなります。

※定時退庁とは…　超過勤務（残業）をしないで、終業時刻後にすぐに帰ること。

山形労働局は働きやすく、いろんな人から感謝される仕事ができます。

皆さんこんにちは。山形労働局のイメージキャラクターの「ヤッピー」です！

奥深くやりがいのある「労働」のお仕事に興味を持っていただけたら嬉しいです。

人と関わる業務が多く、会話が好きな私は大変やりがいを感じています。

人事係長　三浦　寛
（採用：平成13年度）

広報係　　ヤッピー

人事係　西塚　梨紗
（採用：平成26年度）

人事係　吉田　舞人
（採用：平成27年度）

山形労働局で皆さんと一緒に
働けることを楽しみにしています。

山形労働局ホームページ
ＱＲコード

問い合わせ先
〒990-8567
山形市香澄町3-2-1　山交ビル3F
山形労働局総務部総務課人事係
担当：三浦・西塚・吉田
TEL023-624-8221